2026年10月21日

ベトナムの貿易収支の状況(2026年7－9月期)

New-S Wealth Management

《ベトナムの 2026 年 7-9 月期の貿易収支は 24 億ドルの赤字》

2026 年 7－9 月期のベトナムの輸出額（速報値ベース、以下同様）は前年同期比 30.4%増の 1,678 億ドルだった。企業形態別でみると、国内企業の輸出額は同 16.7%増の 313 億ドル、FDI 企業（Foreign Direct Investment の略で海外資本の直接投資によって設立された企業）の輸出額は同 34.0%増の 1,364 億ドルだった。4－6 月期に続きデータセンター向けサーバーの需要拡大が牽引役となり、7－9 月期の電子機器・コンピューター部品の輸出額は同 76.1%増の 524 億ドルと大きく伸びた。なお、伸び率は 4－6 月期の同 52.1%増から大きく加速しており、米国を中心としたグローバル IT 企業の投資拡大と平仄を合わせた動きとなっている。一方、衣料品の輸出額は同 3.3%増の 114 億ドル、シューズの輸出額は同 3.2%増の 60 億ドルと伸び悩んでいる。

7－9 月期の輸入額は同 42.2%増の 1,703 億ドルだった。国内企業の輸入額は同 22.1%増の 398 億ドル、FDI 企業の輸入額は同 49.7%増の 1,305 億ドルだった。国内企業の輸入増はベトナム国内の堅調な個人消費や設備投資によるものとみられる。また、FDI 企業の輸入額拡大は、今後の電子機器・コンピューター部品の輸出拡大を見越した半導体や電子部品の仕入の増加が牽引しているとみられる。7－9 月期の電子機器・コンピューター部品の輸入額は同 86.4%増 784 億ドルと、輸出の伸びを大きく上回って伸びている。

以上の結果、7－9 月期の貿易収支は前年同期の 89 億ドルの黒字から 24 億ドルの赤字に転じた。国内企業の貿易収支の赤字額が前年同期の 57 億ドルから 84 億ドルへ拡大したほか、FDI 企業の貿易収支の黒字額が前年同期の 146 億ドルから 59 億ドルへ減少している。

ベトナムの輸出動向からは、グローバル IT 企業のサプライチェーンにおけるベトナムのポジションが一段と確固たるものになっている様子がうかがえる。サーバーを中心とした電子機器・コンピューター部品の輸出額の拡大加速に加え、FDI 企業によるベトナムでの生産拠点増強の動き（7－9 月の FDI 新規認可額が同 123.2%増と急増）もあり、そのポジションがこれまで以上に確かなものになりつつあることもみてとれる。その一方、仕入や投資の増加によって当面 FDI 企業の貿易収支の黒字額が大きく増加することは期待できないことから、通貨ベトナムドンのファンダメンタルズが逆風下に置かれることになる。為替市場の予期せぬ変動が、金融政策や資金需給に混乱をもたらすリスクもあるだろう。ただし、それはベトナム経済がステップアップするための試金石とみるべきだろう。

図表1　ベトナムの2026年7-9月期の貿易収支の状況

		輸出				輸入				収支	
		7-9月		9月単月		7-9月		9月単月		7-9月	9月単月
		金額（百万ドル）	前年同期比（%）	金額（百万ドル）	前年同期比（%）	金額（百万ドル）	前年同期比（%）	金額（百万ドル）	前年同期比（%）	金額（百万ドル）	
総額		**167,852**	**30.4**	**59,477**	**39.1**	**170,330**	**42.2**	**58,207**	**45.8**	**-2,478**	**1,270**
内訳	国内企業	31,379	16.7	9,540	9.9	39,817	22.1	13,134	22.1	-8,438	-3,594
	FDI企業	136,473	34.0	49,937	46.5	130,513	49.7	45,073	54.6	5,960	4,864

出所　ベトナム統計局の速報値をもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長（金商）第138号】
加入協会　日本証券業協会　一般社団法人資産運用業協会　　有効期限作成日より 180 日　　News20261021
主な事業　金融商品取引業

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものですが、その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。株式は、価格変動リスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク（カウンターパーティーリスク）、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。